

教 学 半 也



ご意見はコチラから

令和7年12月24日

No.18

全読者対象

<幼保小中接続> 地区の子供を共に見つめ、支える ～伊那市立手良保育園・手良小学校の研究から～

「今、手良の子供たちにつけたい力は、子供同士が互いに協力し合い、失敗したり試行錯誤したりしながら、主体的に遊び、学ぶ力ではないか」これは、保育、授業公開の際に配布された資料の一文です。

手良保育園と手良小学校は隣り合っています。立地条件のよさを生かし、子供同士、職員同士の日常的な交流が行われています。R6年度からは、職員が共に手良地区の子供たちや職員のよさや課題を出し合いました。このような取組を通して、「保育園の子」「小学校の子」ではなく「手良の子供たち」との思いをもち、つけたい力を共有しました。それが、冒頭の一文です。

手良の子供たちの育ちを支えようと共に研究を進めた手良保育園と手良小学校の実践から、校種を越えて子供の育ちをつなぐ「接続」について考えます。

💡「園児ってこんなに考えているんですね！」保育参観をした小学校の先生が驚いた園児の姿

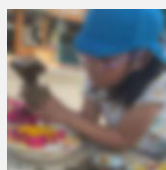
7月上旬 何度も挑戦し「ごちそうケーキ」を完成させた5歳児Aさん

園庭は、泡遊びコーナー、おうちごっこコーナー、色水遊びコーナーなどに分かれており、各コーナーには、遊びに使える道具が置いてあります。どこで、どのような遊びができるのか、どのような道具があるのか、園児が見て分かるようになっています。



【泡遊びコーナーで】

Aさんは、固形せっけんをおろし金で削り、そこに水を加えて混ぜます。できた泡を見つめながら、**首をかしげ**ます。隣で泡をつくっている子の様子を**じっと見つめ、水の量を増や**します。**何度も繰り返**し、好みの固さの泡ができました。



【おうちごっこコーナーで】

泡をつくったAさんは、今度は土に水を混ぜて泥をつくります。できた泥をビニール袋に入れて絞り出しに挑戦します。1回目は、袋の上部から泥がこぼれてきました。**手の位置を変えて**もう一度挑戦します。今度は袋の下部に開けた穴から絞り出しに成功。泡のクリームで飾ったケーキに、泥のチョコレートクリームを飾り付け「ごちそうケーキ」が完成しました。

保育参観後、手良小学校の先生が「子供が保育園でつけた力を、小学校で生かしきれていないことに気付きました」とお話されていました。

園児は遊びを通して学んでいます。そんな園児を支える背景の一つが、保育士の思いや願いが詰まった環境構成です。

【手良保育園】園児が、自己選択、自己決定、自己実現できる環境構成を見直し続ける

手良保育園の園庭では、様々な年齢の園児が自由に遊びます。それぞれの子供が、やりたい遊びができるように、材料や用具などを園庭全体に配置してあります。園児が自分で選び、自分で決め、自分が満足するまでやり続けることができる、そんな環境構成を保育士全員で考えています。

保育を振り返る中で、先生方は「保育士が準備しすぎてしまい、子供の自由な発想を奪っているかもしれない」と考え、「子供が『こんなものを使いたい』と考えることができるようになってほしい」と願いました。そして、保育士の言葉がけや、園庭に何を出し、何を出さないか等の環境構成を見直していきました。

遊びに必要な道具は、園庭の各コーナーだけでなく、用具庫にもあります。用具庫の扉は常に開けてあり、子供が自由に入ることができるようにしています。用具庫にある道具は、分類してケースに入れてあり、園児の目と手が届く高さに置いてあります。園児でも中身が分かるようにケースに絵カードが貼り付けてあります。



AさんとBさんは園庭にある土山にいます。Bさんは、ふるいを持ってきて、土をサラサラにします。できたサラサラ土をケースに入れ、二人の間に置きます。

Bさん：「サラサラになったよ。これ、使っていいよ」

Aさんは、小さな容器に水を入れて、サラサラ土を入れます。

Aさん：「ちょっと水が足りないみたい。待っててね」

Aさんは、走って用具庫に向かい、いくつかのケースを見つめます。ジョウロを手にとり、Bさんのもとへ戻り、サラサラ土に水を追加し、混ぜます。

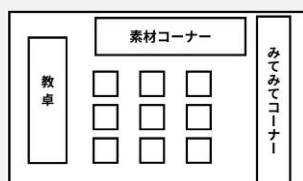
Aさん：「できたよ」

Bさん：「開店でーす！」

園小接続充実へ向けた取り組み① 保育、授業参観と研究会

伊那市では、保育士研修の一つとして、年長担任保育士による小学校生活体験を行っています。保育士が、小学校の生活の流れや教科等の授業を知る機会となっています。手良保育園・手良小学校は、この研修のほかに、保育、授業参観と合同研究会を行いました。

1年生 生活科「みんなの思いよ届け！ たなばたパーティー」（7月）
ねらい：試しながら七夕かざりの制作を楽しむことができる



制作が停滞してしまう子の手がかりになるように、完成した七夕かざりを置く「みてみてコーナー」を教室後方に設置しました。

思いが広がることを願って、折り紙、画用紙、花紙、モールなどを準備し、教室側面に素材コーナーを設置しました。

友達の活動に興味をもち、さまざまな七夕かざりを作り、楽しむCさん



Cさんは、活動がはじまると、すぐに素材コーナーへ向かいます。迷わず折り紙を手に取り、自席へ戻り、かざりを作り始めます。1つ目を完成させ、教室後方の「みてみてコーナー」に置き、友達の座席の合間をぬって素材コーナーに向かいます。そして、先ほどとは異なる色の折り紙を選び、自席に戻ってかざりを完成させます。これを繰り返して、立て続けに7個のかざりを作ります。

8個目のかざりを作るための折り紙を手にしたCさんは、自分とは異なるかざりを作っていたDさんの近くへ行きます。

Cさん：「Dちゃんのかざり、どうやって作ったの？ 教えて？」

Dさんに教えてもらいながら、今までのものとは異なるかざりを完成させます。その後のCさんは、別の友達にも「教えて」と声をかけ、様々な種類のかざりを作っていました。

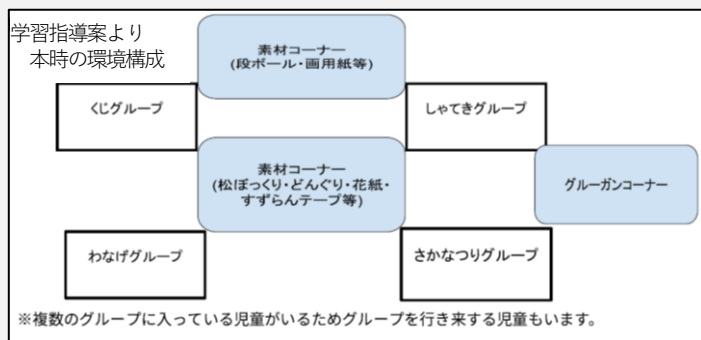
生活科の授業を参観した保育園の先生は、昨年度まで保育園で関わっていた子供の成長を喜んでいました。さらに、今後に向けて考え合っている中で、保育園の先生から「私だったら、できあがったものを置いてみんなで見合うための『みてみてコーナー』は、教室の後ろではなくて、自然と子供の目に入る、教室の前面に置くと思う。それが、子供の次の活動につながると思う」と環境構成についての話題が多く出されました。

園小接続充実へ向けた取り組み② 【手良小学校】園の環境構成をヒントに授業改善

7月の研究会で小学校の先生方は、「ここに、あれを置いたら、子供はこのように感じ、このように活動するだろう」という、保育園の環境構成の裏側にある先生方の考えを知りました。

手良の子につけたい「子供同士協力し合い試行錯誤しながら主体的に学ぶ力」を生活科の授業で育むために、どこに、何を置くと、子供同士が自然に関わりながら、一人一人の思いや願いの実現に向けて活動するのかを考え、授業改善に取り組みました。

1年生 生活科「みんなでつくろう！あきまつり」（10月）
ねらい：友達と協力して、園児も楽しめる遊びをつくる



自然と友達の活動の様子が目に入るように、お互いの机を行き来しやすい机の配置を考えました。

子供が作業する机には、長机を使用しました。椅子を使用せず長机の脚をたたみ、床に座って活動できるようにしました。

素材コーナーは、子供が作業する机の中央に配置しました。

自分の思い描く割りばし鉄砲の完成に向け、試行錯誤を続けるCさん



「年長さんに楽しんでもらえるあきまつりをしたい」という願いをもった、しゃてきグループのCさんは、素材コーナーにあった割りばしと輪ゴムを使って、割りばし鉄砲を作っています。インターネットで作り方を調べ、動画を止めながら割りばしを組み合わせます。割りばしにゴムをかけますが、なかなか固定できません。真剣な表情のCさんに気付いた友達が、近くに来て見守ります。諦めずに挑戦し、Cさんは割りばし鉄砲を完成させました。完成した割りばし鉄砲にゴムをかけ、飛ばしてみます。周りで様子を見ていた友達は笑顔ですが、Cさんの表情はあまり冴えません。Cさんは、別のグループのDさんに話しかけます。

Cさん：「もうちょっと飛ばすには、どうすればいいかな？」
Cさんは、自分の思いや願いの実現に向け、考え続けていました。

作成する中で、「もっと遠くまで飛ぶ割りばし鉄砲にしたい」と新たな願いをもったCさんがアドバイスを求めたDさんは、7月の七夕かざりづくりの時に「教えて」と声をかけた子でした。CさんにとってDさんは、自分の思いや願いの実現のために、共に考えてくれる友達なのかもしれません。

Cさんが、「Dさんと一緒に考えたい」と思ったときに、躊躇なく声をかけることができた背景の一つに、子供同士の自然な関わりが生まれることを願って検討を重ねた本時の環境構成があると思います。

保育園のAさん、小学校のCさんの姿に、「今、手良の子供たちにつけたい、子供同士が互いに協力し合い、失敗したり試行錯誤したりしながら、主体的に遊び、学ぶ力」が育ちつつあると感じます。

小学校の先生が「自分たちには無い視点で新たな気付きが生まれるから、これからは、困ったら園の先生に相談してみようと思います」とお話されていたことが印象的でした。

教職員同士が、地区の子供を共に見つめ、目指す方向を共有する。保育園と小学校の教職員が互いの実践を知り、一緒に考える。手良保育園・手良小学校の取組は、保育園と小学校の接続のみならず、幼保小中接続のヒントにもなりそうです。